

イベント開催予告

「私たちのSDGs2023～繊維製品の循環を目指して～」

主催:(一社)日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会・チーム“エンウィクル”



開催趣旨

今、私たちは大量に発生している廃棄物とどのように向き合うべきかが問われています。とくに私たちの身近な繊維製品に関して、関連企業は環境汚染産業としてやり玉に上がっています。本イベントではPart1,Part2を通して、繊維廃材をゴミとしてではなく新たな資源として捉え、新たな価値のある製品、社会を生み出すシステム構築について参加者の皆様方と共に考える機会になれば幸いです。

Part1

日時:8月23日(水)

場所:京都文化博物館1F 別館

1. 廃材コレクションー繊維廃材による新しいリアルクローズの発信ー

(学生によるファッションショー)

本イベントでは学生たちが製作した作品を通して繊維廃材をいかに日常に取り込むかについて考えます。

2. 特別講演「再生細胞に新しい使命を与える」

河本宏氏(京都大学医生物学研究所 所長 教授)

with トークセッション

河本宏氏 x 木村照夫氏(研究会委員長)

本講演会では繊維廃材の再生(新しい使命)を再生医学を学ぶことによって考えます。

Part2

日時:8月29日(火)～9月4日(月)

場所:なんばマルイデパート1F イベントスペース

～価値創造によるテキスタイルのアップサイクル～

本イベントでは学生達が様々な繊維廃材を新たな資源として捉えて価値創造して製品化したものの展示と販売を通じて今後の社会システム(社会のあり方)について考える機会とし、また、既に企業で事業化を進めている事例紹介を一部トークショーを交えて行い、今後の繊維産業のあり方についても考えたいと思います。

学生制作物の展示販売 : 8月29日(火)～9月4日(月)

研究ポスター発表・企業コーナー : 8月29日(火)～9月4日(月)

トークショー : 9月1日(金)、2日(土)

ワークショップ : 9月3日(日)

(時間等詳細は日本繊維機械学会ホームページ /<https://tmsj.or.jp/> に掲載予定)